前十字靭帯再建術・半月板縫合術を受ける方へ

2026年10月現在

日　時	入院日（手術前日）	手術当日　　/	
	/	手術前	手術後
治療･処置	・弾性ストッキングのサイズを測定します。 ・ニーブレスがない方はサイズを測定します。		・酸素マスク、心電図モニター、足のマッサージ機を付けます。 ・尿道に管が入ります。 ・創部、腰の管が入ることがあります。
薬剤〔点滴/注射〕	入院中は医師の指示のもと内服して頂きますので、普段飲んでいる薬、サプリメント等がありましたらお申し出ください。	・手術時間に合わせて点滴を開始します。 ・指示のあった薬のみ少量の水で内服してください。	・痛みが強い場合は鎮痛薬を追加しますので、看護師にお申し出ください。
検査			
食事	21時以降は禁食です （飲水は可能）	午前0時以降は禁飲食です （うがいは可能） 糖尿病がない方は朝７時までにアルジネードウォーターを２本お飲みください。	・うがいは可能です ・手術4時間後より飲水、手術6時間後より病院食の摂取が可能です
清潔	シャワー浴をします。	洗面、髭剃りをしてください。	
排泄･安静度・リハビリ	術前のリハビリを行います。	手術前に弾性ストッキングを履き、手術着に着替えてトイレを済ませてください。	・ベッド上安静です（寝返りは可能です） ・排泄はベッド上で行います。 ・手術4時間後より起き上がることが可能です。
説明・指導	・病室で入院生活と手術のオリエンテーションをします。 ・同意書は看護師にお渡しください。 ・マニキュアは事前に落としておいてください。 ・必要物品：同意書、お薬手帳、普段飲んでいる薬、洗面用具、コップ、着替え、履物(運動靴)、短パン ・前十字靭帯再建術を受ける方で、ACL装具をお持ちでない方はお申し出ください。	・予め貴金属類、眼鏡、コンタクトレンズ、入れ歯は外してください。 ・家族が院内で待機する場合は手術時間までにお越しください。 	・血栓予防のため足首の運動を頑張りましょう
目標	・手術の内容を知っている。 ・手術と麻酔に臨むための準備ができている。 ・不安が緩和されている。		・バイタルサインに変動がない。 ・出血や感染傾向がない。 ・尿量を保つことができる。 ・安静を守ることができている。 ・疼痛が自制内で過ごすことができる。

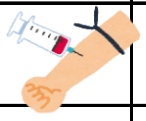
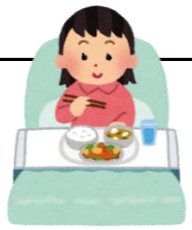
＊状態によって変わることがあります。

【説明看護師】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

東京都港区三田1-4-17　東京都済生会中央病院　TEL (03) 3451 8211

前十字靭帯再建術・半月板縫合術を受ける方へ

2026年10月現在

日時	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目
	/	/	/
治療･処置	・腰の管があれば抜きます。(術後2日目に抜く場合もあります) ・酸素マスク、心電図モニター、足のマッサージ機を外します。	必要に応じて創部の診察をします。	
薬剤〔点滴/注射〕	・食事が半分以上摂れれば、点滴は終了となります。 ・痛みがある場合は鎮痛薬を追加します。看護師にお申し出ください。 ・普段飲んでいる薬は再開の指示があるまで飲まないでください。	・痛みがある場合は鎮痛薬を追加します。看護師にお申し出ください。	
検査	採血 		採血
食事	朝より食事が開始となります。	 病院食が出ます。	
清　潔	・身体を拭きます。 ・洗髪は可能ですので希望時は看護師にお申し出ください。		
排泄･安静度・リハビリ	・リハビリに準じて車椅子に乗ることができます。 ・車椅子に乗れれば、尿道の管を抜き、トイレに行くことが可能です。 ・リハビリに準じて安静度が変わります。 ・手術後もニーブレスは装着してください。		
説明・指導	・面会の際は、面会時間等注意事項をお守りください。 ・リハビリを継続する必要がある場合は、リハビリ病院へ転院となります。		
目標	・バイタルサインに変動がない。 ・出血や感染兆候がない。 ・尿量を保つことができている。 ・車椅子に乗ることができる。	・転ばずに歩くことができる。 ・疼痛が自制内で過ごすことができる。	

＊状態によって変わることがあります。

【担当看護師】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

東京都港区三田1-4-17　東京都済生会中央病院　TEL (03) 3451 8211

前十字靭帯再建術・半月板縫合術を受ける方へ

2026年10月現在

日時	手術後4～6日目	手術後7日目以降	退院日
	/　～　/	/　～	/
治療･処置	必要に応じて創部の診察をします。		
薬剤〔点滴/注射〕	鎮痛薬は痛みが少なければ徐々に間引いて構いません。		
検査	手術後7日目に採血をします。 前十字靭帯再建術や特殊な半月板縫合をした方はＣＴを撮影することがあります。		
食事	・病院食が出ます。 		
清潔	・身体を拭きます。 ・洗髪は可能ですので看護師にお申し出ください。	医師の許可があればシャワー浴が可能です。 	
排泄･安静度・リハビリ	・リハビリに準じて安静度が変わります。 ・ニーブレスは装着してください。	＜前十字靭帯再建術の場合＞ ・体重の１/3の荷重が可能です。 ・関節可動域訓練（90度まで）を開始します。 ・ニーブレスからACL装具に変更します。 ＜半月板縫合術の場合＞ 部位や程度によってリハビリ内容が変わります。	
説明・指導	・面会の際は、面会時間等注意事項をお守りください。 ・リハビリを継続する必要がある場合は、リハビリ病院へ転院となります。 		・退院の際は退院療養計画書と次回外来予約票をお受け取りください。 ・退院後の生活については別紙をご参照ください。 ・退院処方がある場合は、薬剤師より薬の説明をします。 
目標	・疼痛が自制内で過ごすことができる。 ・車椅子に乗ることができる。 ・転ばずに歩くことができる。		

＊状態によって変わることがあります。

【説明看護師】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

東京都港区三田1-4-17　東京都済生会中央病院　TEL (03) 3451 8211